

【滋賀県立びわ湖こどもの国】
 の指定管理者募集前におけるサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 【2】者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

【県からの質問】
児童厚生員について
●資格を要件とされることは問題ないが、公募のタイミングで児童厚生員の証明書を提出し、最終的に選定された場合、その人物を必ず施設で配属等しなければならないとの運用は課題があると感じる。
指定管理期間について
●5年間という指定管理期間は良いと思う。1年や3年といった期間より採算がとりやすく、10年だと少し長いと感じてしまう。
●期間が長いと雇用はしやすいが、何かあったときのリスクが懸念される。
【事業者からの質問】
リスク分担表について
●県と指定管理者のリスク分担表において、物価等の変動は指定管理者負担とされているが、人件費等が指定管理当初は想定できない上昇を続けている状況であり、柔軟な対応ができる旨の記載があると参入を検討しやすくなる。
修繕費の取扱いについて
●修繕費は、見積金額が100万円以上か未満かで負担者が記載されているが、一概に金額のみで区別するのではなく、施設特性に応じてその他の事情も含め負担者をその都度決めるような仕組みだとありがたい。
【その他】
キャッシュレス決済について
●他の都道府県の指定管理施設では、キャッシュレス決済の導入を仕様書に記載されていることがある。導入自体のハードルはそれほど高くないため、仕様書に追記されても影響はないかと思う。
予約サイトの構築について
●予約サイトの構築を仕様書に記載している自治体は少ないように感じる。
●キャッシュレス決済の導入と異なり、システムの構築には費用がかかると同時に、維持保守のランニングコストもかかってくる。